

磐城時報

日刊 九廿夕
編輯者 石城郡平野町野崎十四
印刷者 石城郡平野町野崎十四
印刷所 石城郡平野町野崎十四
電話 野崎十四
行 野崎十四
一冊金五錢 一月金五拾錢
廣告料 一行十文字五錢
日刊(日曜日)休刊

磐銀側では決議したらしいが

平銀には交渉がない

平銀、磐銀の合同談

整理した後の純資産なら
合同を拒まぬ...平銀の意向

平銀行が目下休業中の磐城銀行と合併するらしい事は、昨今世間の話題に上つてゐるが、調査したところによると、去る二十六日東京市に於て磐城銀行重役會が開かれた際、磐銀と平銀に合併しやうとの決議が出来たらしい事は事實である。而して又同重役會には平銀行系の高岡唯一郎氏が磐城銀行監査役として出席し、協同に參加した事も事實であるが、その協議の内容は高岡氏が平銀行取締役木村清治氏に非公式に話があつたのみで、未だ平銀行に對して何等正式の通知も交渉もなく、不日正式に何等かの交渉があるであらうと平銀行側では想像してゐる。之に對する平銀平町に於ける中等學校程度の學校で風紀取締りに關する協議を、正式の交渉があつた生は、磐中、平商業、磐城佑賢、遂げた結果、大体左の如き申し合はれた際に、重役會を開いて對策を、高岡、平陽、藤田各學校で約協定するわけで、目下の處、何三千名以上に達し、この男女學生等の決定もないが、磐城銀行の大部分は近郷から徒歩と列車債権、債務全部を完全に整理し、によつて通學するもので、晩春かた後の純資産を以て合同する際、初夏に於ける性的方面に關係し、には敢て合同を拒むものではない、急はしい事件が起るのを常といふ意圖らしく、目下の處、校外風紀取締りのため、諸君平巷間に噂されてゐるが、如く進捗は、校外風紀取締りのため、諸君平署長、豊崎平署長を加え、警高女

苗代品評會

上遠野、入遠野兩村聯合苗代品評會は六月五日、六日兩日開催の筈で、審査員は鈴木、大山兩氏である。

約束履行を 縣に陳情

内郷村大字宮にある溜池一町五反十四歩は大字所有で磐城炭礦つた。

公園や海水浴場に

風紀監視員を置く

中等學校の校外取締協議

校外の取締は従来より一層家庭との連絡をこつて不良男女を未然に防ぎ、夏期休暇中に於て特に風紀取締に注意を要する場所へは各校から絶えず監視員を向け置く事(公園活動寫眞館、海水浴場等)尚ほ過般警備高等女學校生徒数名が平野前に於て自動車のため負傷せるに鑑み、同所が最も難治する毎朝の登校下車に際し、出来得るならば同列車到着時から十分間自動車の運轉を中止するか又は交通上の整理を一層嚴重にされたき旨、平署長に建議する事。

二毛作品評會

平町、好間、夏井、神谷各町村聯合二毛作品評會は三十日(平野)二十一日(夏井)六月一日(好間)二日(平)の日割で開催、出品は紫雲英、蔬菜等百二十五点である。

學校増築問題で

大野村紛擾

磐銀の預金問題が基で 學務委員、區長等辭職

大野村では二十八日村會を開き、五月五日村會當日村會議員を同村小學校に裁縫室、手工室、理科實驗室、唱歌室の四教室を議員井戸川義一(五二)泉田幸太工費一萬四千圓で増築する事を(五〇)の兩名は公務執行妨害決議したが、之が財源となる一萬圓は磐城銀行の預金であるため結局財源は村民負擔となるは明らかであるためこの決議を知つて同日午後同村幼稚園に於て村民大會を開き反對の決議をなした、之がため學務委員高木辰之助、山小屋區長柳生忠作、八重區長佐藤豊作、駒込區長高木勘次郎、柳生區長猪狩三之助、藥王寺區長植田金吾各氏等夫々辭職し紛糾を續けてゐる。

磐城郷友會の

財團法人許可

財産は無償交附さる 仙臺と若松に分立する

仙臺市袋町に在る磐城郷友會のあるたの仙臺市辻文喜外三名、財産宅地二百三十七坪五合、畑石城郡平野町長會長伏見彦衛、中磐城製糸場の敷地は慶報の如く一反二十五歩、建物三棟は石城郡平野町長會長伏見彦衛、中磐城製糸場の敷地は慶報の如く、若松美三の各氏等が委員となり内務省に對して財團法人の許可申請中であつたが、六月一日頃片倉組から藤森建物課長來平正式の決定をなす事になつた。

祝意を表す

石城郡教育會では奉任待遇となつた西山小名濱、會我平第一兩校長に紀念品を贈り祝意を表する事になつた。

自動車を

電柱に衝突

平町野崎町渡邊自動車店所有第五五七號貨物自動車を玉川村大字南富岡鈴木四郎(二〇)が運轉して二十八日午前七時半頃平野村下平窪地内縣道を疾走中機械に故障を生じ傍の電柱に衝突し車体を大破したが人畜に死傷者なかつた。

品を入質

不埒な染物屋 内郷村大字小島染物屋今村已三郎(四八)は昨年八月中旬郡湯本町古着屋大倉屋から結城紬一定の湯通しを依頼されたのを平町大工町植村質店に入質した外同様手段で双葉郡龍田村渡邊重太郎數名からも横領した事發覺廿八日平署に召喚取調をうけた。

土木監督所員

列車内で窃盜

廿八日平署に捕はる 郡山土木監督所田村郡常盤町出岡町に歸郷の途中常盤線の列車張所員原田某(四三)は二十八日午後平野に下車した處を富岡署二十余圓中の包を自分のものとして平署に捕はられ同日富岡署の顔をしてゐた事が發覺したもに護送されたが原田某は郷里富岡のである。

大野村

村議の公判

双葉郡大野村村長選舉に際して

修學旅行通信(10)

(通信) 磐女四年生
 ここには生れ出する善びに今
 後行はれやうとてゐる凡て
 の修學を知る術のない美しい
 若葉が一面に萌え出てるまし
 た、私達は美しい若葉を踏ん
 で頂上に登りつめました、そ
 して露草の上に腰かけて東大
 寺の鐘の音の夢の様に深くか
 すんだ奈良の都にうす甘い香
 が夢の様にとけ込んでる様
 をうつとりと眺め入りま
 した、そしてそこで記念撮影
 をしました。
 太平の昔を深く封じ込めた正
 倉院を遠望し手向山八幡宮、
 二月堂等参拜して大釣鐘に驚
 異の目を見張り大佛殿に到り
 ました、大佛様の像に遠はぬ
 偉大な風貌に接し宗教的に快
 よいショックを受け世界一に
 恥じないものである事を誇り
 に思ひました、そして奈良公
 園の自然の美しさに疲れた心
 身を浄化され美しいアクセン
 トある言葉を使ふ奈良の人々
 の聲に耳がたむけつゝ、さあや
 らぬ快よい興奮に小さい胸を
 喜びに躍らせながら夕陽の長
 く引く所にある萩の宿に着
 きました。
 「三笠の山に出でし月かも」と
 母國を思つた仲麿の上をしの
 びつゝ三笠山を見れば、夕や
 けの中にそのやさしい姿があ
 わかすんで居ります。
 (五月十七日第三信)

映畫界

▲坂本龍馬(前篇)
 嘉永六年六月突如浦賀沖に姿
 を現はした黒船から砲撃は發
 射された爲めに國內は騒亂と
 化した。
 時に土佐藩の志士坂本龍馬、
 幼きより南學の教により王霸
 君臣の別を知り徳川幕府二百
 余年に亘る暴政に憤起して尊

驚いた!!!

こうまで安いとは
 一平・加納の印刷物

新せい
 融金ノ易簡△
 書貯ノ味趣△
 堅ト意誠△
 印刷物
 一平・加納の印刷物

皮膚病 専門 院病村松
 婦人病 淋病 腸十二指腸病 腸虫病
 平町南

セーブル
 平町南
 龜田屋
 電話五七

外科 専門
 入院隨意
 上田外科醫院
 南町電話二二九

高久病院
 内科・外科・耳鼻
 咽喉科・花柳病科
 院長高久忠
 平町電話一三五

安齋外科醫院
 入院隨意
 平町南
 診療時間(午前八時より午後九時まで)
 (但し急患は此の限にあらす)

永山酒造店小賣部
 平町四丁目平野通り
 出張販賣所
 電話二〇七番

久笠屋商店
 磐城セメント會社特約店
 和洋銅鐵 金物問屋
 確實敏捷は久の生命なり!!!
 磐城平 電話一九三九番

山崎合名會社
 福島縣平町
 電話(營業部専用)二〇番
 (一般用)二七番
 振替東京一九七五五番
 上野車坂四三
東京支店
 電話下谷五七二番
 振替東京六八三二二番

花柳病科 専門
 診療開始
 平町六丁目橋際
木村外科醫院

支那神丸
 特約店 平町五丁目山野邊藥局

牛豚肉特價
 提供
 牛中肉 百匁 金三十三
 牛上肉 同 金五十五
 豚中肉 同 金七十
 豚上肉 同 金九十
 口上肉 同 金六十
 口上肉 同 金六十五
 廉賣王 **深谷牛肉店**
 電話五二四番